



シグニア アプリ かんたんガイド3

シグニア アシスタント
Signia Assistant の使い方

マイ ウェルビーイング
My WellBeing の使い方



10245208

キ-10245208 / 2023.10

初めにお読みください

●本アプリでできること

本アプリをインストールいただくことで、スマートフォン（以下、スマホ）またはタブレット端末を補聴器のリモコン代わりにお使いいただけます。

●スマホ・タブレット端末要件および接続可否

端末要件および接続できるかどうかの可否判定は弊社ホームページまたは右のQRコードからアクセスできます。



●注意事項

※ 端末・OS要件を満たしていても、組み合わせによっては本アプリが正常に動作しない場合があります。

※ 特にAndroid端末に関しては、端末の種類によっては本アプリが正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 補聴器と端末をBluetoothペアリングすれば、スマホで再生した音楽等を直接補聴器で聴取する「ダイレクトストリーミング」機能も利用できます。ただし、これはスマホ本体の機能であり、シグニア アプリには含まれません。シグニア アプリが正常に利用できる場合であっても、ダイレクトストリーミングは利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。（続く）

ダイレクトストリーミングに必要なスマホの仕様：

iPhoneは、特にOS等の条件はありません。Androidスマホは、ASHA (Audio Streaming for Hearing Aids) 機能対応スマホのみ、IX / AX シリーズの補聴器に音声を直接ストリーミングすることが可能です（ただし、メーカーや機種によっては利用できない場合があります）。

それ以外のAndroidスマホの場合、音声ストリーミングをするには別途アクセサリ「ストリームラインマイク」が必要です。

ダイレクトストリーミングの設定についての詳細はスマホ販売元までご確認ください。

※ 本書に掲載した操作画面や画面構成は予告なく変更される場合があります。またOSバージョンによっても画面が異なる場合があります。

※ iPad、iPhoneはApple inc.の登録商標です。

※ Google、Android、Google Playは、Google Inc.の商標です。

シグニア アプリを使える補聴器 … Signiaブランド補聴器 (Funを除く)

●ただし、Bluetooth機能を搭載した器種、より上位クラスの器種、片耳よりも両耳装着の方がシグニア アプリで利用できる機能はより多くなります。

●シグニア アシスタントを利用するにはBluetooth機能を搭載したSignia IX / AX / X補聴器が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

1 シグニア アプリのダウンロード・インストール

① お使いのスマートフォンで

App Store / Google play
ストアを開きます。



② 検索ウィンドウに「シグニア」
（または「Signia」）と入力
します。



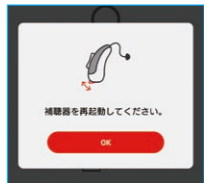
③ アプリを入手してください。

7 補聴器の再起動

(Androidの場合)

いったんオフ ⇒ オンします。

※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器から取り出してオンにします。



8 補聴器を接続する

(Androidの場合)

表示された補聴器をタップします。

「しばらくお待ちください」と表示されます。



9 接続に成功しました

[ここをタップ] をタップします。



事項 4 Bluetoothをつかれないペアリング (音を利用) の 9 に進む。

4 Bluetoothを使わないペアリング (音を利用)

● Bluetoothを搭載していない器種の場合、ヒトの耳では聞こえないような高周波音を使ってペアリング・補聴器の操作を行います。

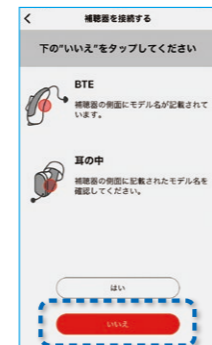
1 【その他 (上記以外の場合)】を選択

ホーム画面で【その他】をタップします。



2 【いいえ】を選択

下の【いいえ】をタップします。



2 Bluetoothペアリングの準備 (iPhoneの場合)

QRコードをスマホで読み取ってください。

補聴器とスマホのペアリング方法

をシグニア補聴器公式YouTubeチャンネルで
ご確認ください。



- AndroidのBluetoothペアリングの場合、ステップ 3 へお進みください。
- Bluetoothを使わないペアリング (高周波音を利用) の場合、ステップ 4 へお進みください。

1 補聴器の準備

両耳あるいは片耳の補聴器に新しい電池を入れてください。ここではまだ補聴器の電源はオフのままとし、電池ケースを開けておきます。

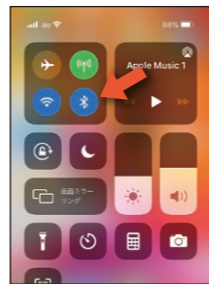


※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。

2 Bluetooth機能をオン

画面をスワイプしてコントロールセンターを表示します。Bluetoothアイコンをタップします。

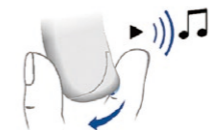
(下図の青色がオンの状態)



3 補聴器の検出

[設定] > [アクセシビリティ] を
タップします。

補聴器の電池ケースを閉めて電源をオンにします。お耳に装着していただいても構いません。電源オンのメロディが流れます。



[ヒアリングデバイス] または [MFi補聴器] をタップします。補聴器の検出が自動的に開始されます。

4 Bluetoothペアリング

検出が完了すると補聴器名および左右が表示されます (右図-①)。

(※1) 片耳または両耳の補聴器が正しく検出されない場合は … 前の画面に戻って補聴器の電源を入れ直し ⇒ 再検出…をお試しください。

(※2) それでも正しく検出されない時は … いったん「このデバイスのペアリングを解除」(★) してからやり直してください。

(※3) スマホの再起動も正しい検出に効果があります。併せてお試しください。

「補聴器名」をタップすると下図ダイアログボックスが表示されます。[ペアリング] をタップします (◆) (下図-②)。

(両耳の場合、ダイアログボックスが2回表示されます)

ペアリングが完了すると、下図のように補聴器名や電池残量が表示され、ここで補聴器の簡単な操作もできます (下図-③)。



以上で補聴器とスマホ端末のペアリングは完了です。

POINT いったんペアリングが完了すれば、以降は補聴器 / 端末の電源を入れ直しても自動的に再接続されます。再接続されない場合は、手順 ① ~ ④ をやり直してください。

3 シグニア アプリを開き、Bluetoothペアリング

5 シグニア アプリを開きます



6 [Bluetooth] を選択

シグニア アプリ ホーム画面で [Bluetooth] をタップします。



7 耳鳴り治療用プログラム

医師の指導のもとに利用するものです。通常は「いいえ」をタップします。



4 確認音

補聴器から確認のための電子音が聞こえたら [はい] をタップします。

(聞こえなければ【いいえ】をタップし、3 からやり直してください。)



5 お使いの補聴器は「指向性機能を搭載」、「7/5クラス」、「両耳装着」ですか？

3つの条件を満たす場合 ⇒ [はい]

1つでも満たさない場合 ⇒ [いいえ]

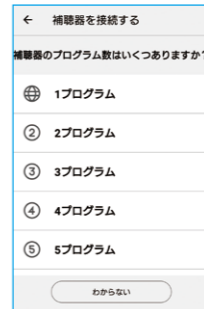
※ 指向性機能を搭載していても「マニュアル指向性」を利用できるのは7/5クラスで両耳装着の時のみ、という条件があります。(詳しくは裏面の「5 マニュアル指向性」をご覧ください)



6 プログラム数

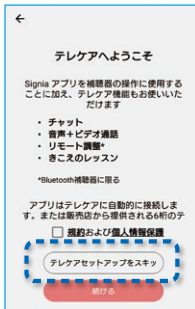
販売店が設定したプログラム数をタップします。

※ 不明の場合は [わからない] をタップします。「1プログラム」で設定されます。



9 「テレケアへようこそ」

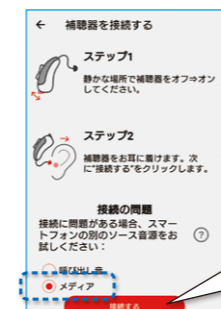
テレケアは、別途販売店での設定が必要な機能です。設定済みの場合を除き、[テレケアセットアップをスキップ] の白いボタンをタップします。



3 接続の準備

補聴器をいったん オフ ⇒ オンします。

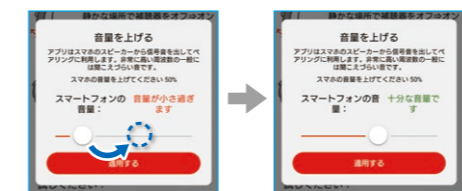
※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。



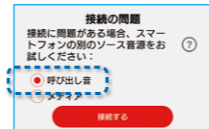
「メディア」を選択します (iPhoneでは表示されません)。[接続する] をタップすると、ペアリングのための信号音 (非常に高い周波数で多くの場合ほとんど聞こえないような特殊な信号音波) がスマホから出ます。あらかじめ次のことに注意してください。

- ◎ スマホの音量設定がミュートではなく音の出る状態であること
- × スマホにヘッドホン端末、Bluetooth 端末等が接続されていないこと

右図のように“音量が小さ過ぎます”と表示される場合には“十分な音量です”の表示になるまでスライダーを右に動かしてください。



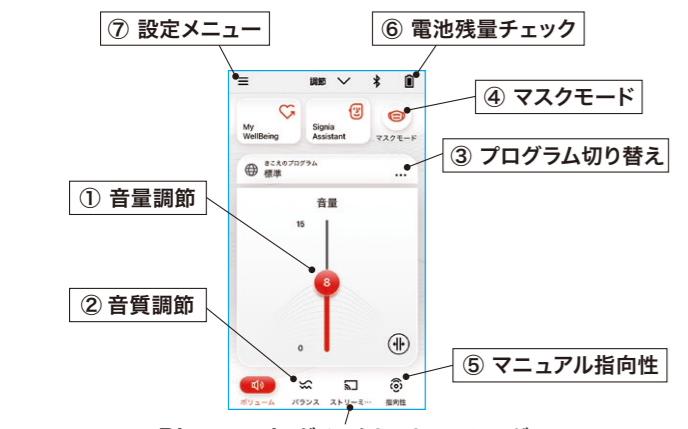
Android 端末の種類によっては、上記のような注意をお守りいただいてもどうしても接続できない場合があります。その場合、右図のように「呼び出し音」を選択して [接続する] をお試しください。



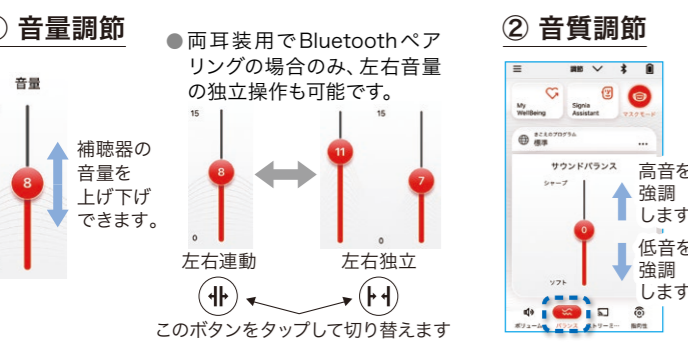
※ 「呼び出し音」の場合、マナーモード/サイレントモードではアプリの操作ができなくなります。

●「リモコン機能」画面

※ 下図の各機能アイコンはお使いの補聴器の器種・クラス・片耳/両耳によっては表示されない項目があります。

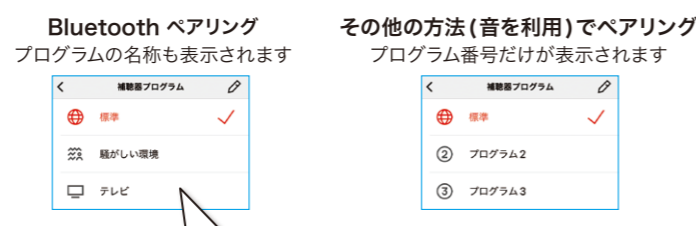


Bluetooth ダイレクトストリーミング
Bluetooth搭載補聴器のダイレクトストリーミング音量を変更します。
※ すべての器種で表示されるものではありません。

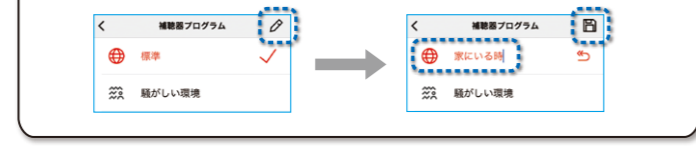


③ プログラム切り替え

下図は3つのプログラムを持つ補聴器の例です。変更したいプログラムをタップすると、それに切り替えられます。



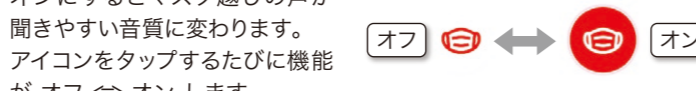
複数のプログラムを利用する場合、名称を変更できる場合があります
[1] 変更したいプログラムをタップします(本例では【標準】)。
[2] この時、画面右上に マークが表示されれば、これをタップして変更が可能です(本例では【家にいる時】という名称に変更)。
[3] 保存するには マークをタップします。



④ マスクモード

※ Bluetooth機能を搭載した **Signia IX/AX/X** 補聴器が必要です。
※ マスクモードで調節・変更できるのはプログラム【標準】のみです。複数の環境プログラムを設定されている場合、マスクモードはプログラム1番でお使いください。
※ CROS/BiCROSシステムを使用する場合、マスクモードは利用できません。

オンにするとマスク越しの音が聞きやすい音質に変わります。アイコンをタップするたびに機能がオフ ⇄ オン します。

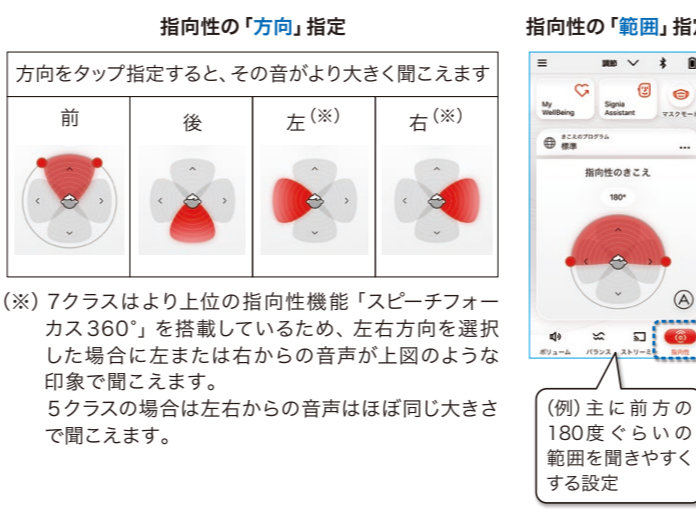


⑤ マニュアル指向性

※ プログラム【標準】でのみ利用可能
マニュアル指向性を利用できるのは、**Signia IX/AX/X/Nx/primax/binax** シリーズの **7/5クラス両耳装用** の場合です。
※ ツインマイク、e2e 機能が必要。

一般的に特別な設定を行わない限り、補聴器の指向性マイクは自動的に動作して話相手の声が最も聞き取りやすいように集音しています。本機能のマニュアル指向性はユーザー様が指向性をマニュアルで設定できるようにするものです。画面をタップして聞き取りたい「方向」または「範囲」を指定してお使いいただけます。

※ [A] のアイコンはマニュアル指向性を解除し、指向性を自動モードに戻すためのボタンです(A=Auto・自動の意味)。マニュアル指向性使用後は、[A] のアイコンをタップして自動モードに戻しておくことをお勧めします。



⑥ 電池残量チェック

補聴器の電池残量をだまかに知ることができます。



Bluetoothペアリング
または、Bluetoothがオフ状態

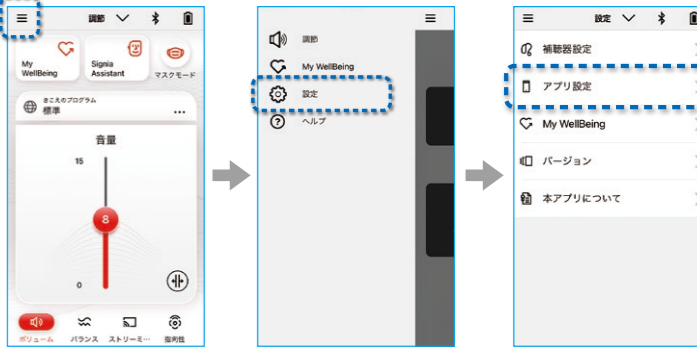


ビープ音の回数	電池残量
3回	十分にあります
2回	半分程度
1回	かなり少ない

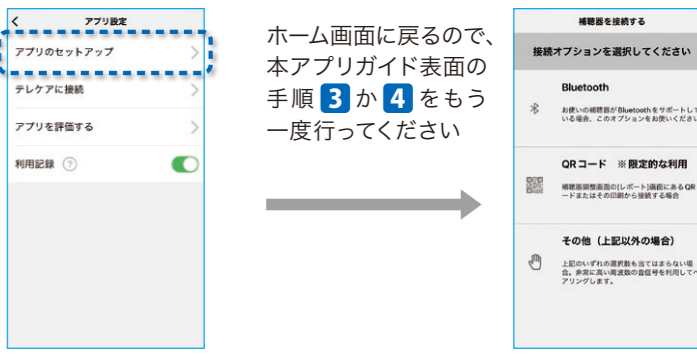
●もう一度ペアリングを行うには

⑦ 設定メニュー

ここをタップします [設定] をタップします [アプリ設定] をタップします



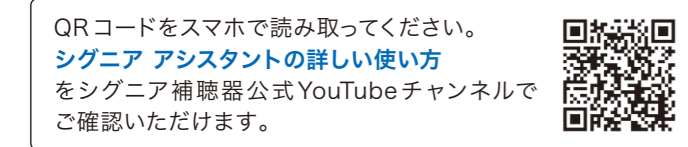
「アプリのセットアップ」をタップします



Signia Assistant の使い方

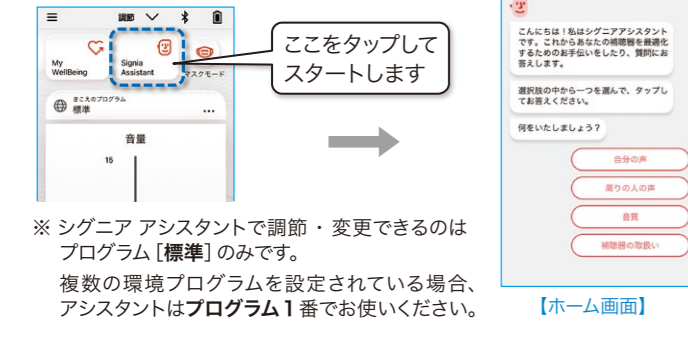
シグニア アプリに入っている、人工知能搭載の補聴器使用支援システム。アイコンをタップするだけで起動。シグニア アシスタントの質問に何度か答えることであなたに最適な調節を手伝ってくれます。

利用できる補聴器：Bluetooth 機能を搭載した **Signia IX/AX/X** 補聴器

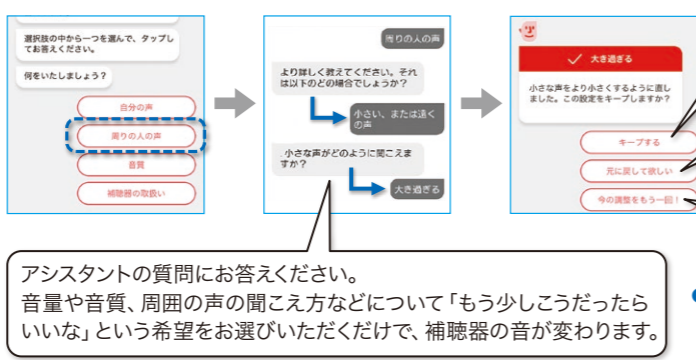


※ CROS/BiCROSシステムを使用する場合、シグニア アシスタントは利用できません。
※ シグニア アシスタントはインターネットが繋がっている状態かつBluetoothオン状態でのみご利用いただけます。機内モードではご利用いただけません。

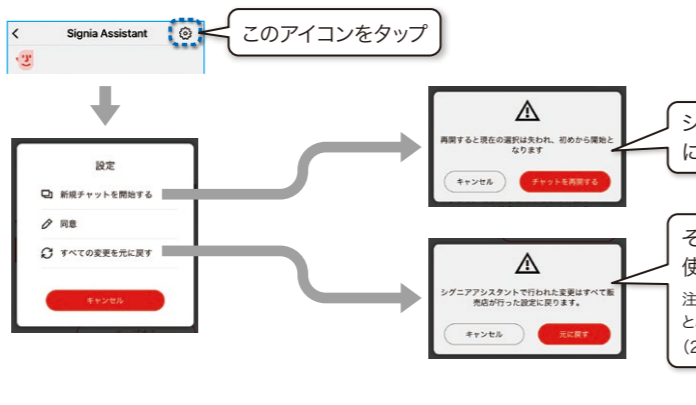
【シグニア アシスタントの起動】



【基本の操作】例：「周囲の話し声が大き過ぎる」



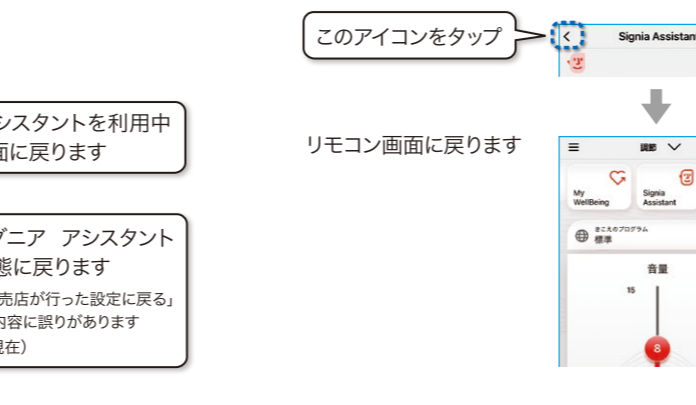
【設定メニュー】ホーム画面に戻りたい/その日のシグニア アシスタント使用前の状態に戻したい



【シグニア アシスタントはこのようにお使いください】

- 補聴器は会話の声が最も聞きやすくなるように補聴器販売店で調整を行っています。
- シグニア アシスタントでたくさんの変更を加えすぎると、かえって会話の声が聞きづらくなってしまう場合もあるため、アシスタントによる変更は少しずつ行うようにしましょう。
- シグニア アシスタントは補聴器の補助的な調節を行うものであり、その範囲は限られます。補聴器をお使いの上でお困りごとやご相談がありましたら、補聴器販売店までご相談ください。

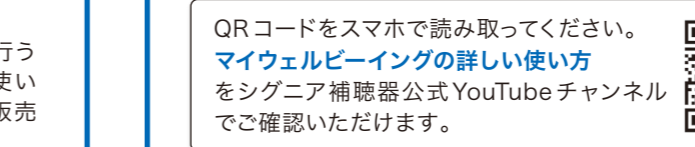
【シグニア アシスタントを終了したい】



My WellBeing の使い方

補聴器内蔵のモーションセンサーが体の動きを検知、シグニア アプリ内に活動量として表示。補聴器とシグニア アプリをより積極的に使うことで、あなたの健康増進・QOL (Quality of Life = 生活の質) 向上の一助となる機能。

利用できる補聴器：Bluetooth 機能を搭載した **Signia IX/AX** 補聴器



【マイウェルビーイングの起動】



My Steps
歩数をカウント

My Steps >
1035
20%達成

My Activity
体を動かした(家事・通勤・運動など)合計時間を表示

My Activity >
56分
186%達成

My WearTime
補聴器をつけた合計時間を表示

My WearTime >
10時間 39分
118%達成

My Conversations
会話量のレベルを表示

My Conversations >
中

※ My Conversations は両耳装用でOVP機能を有効にした場合のみ使用可能。
OVP機能を利用できない器種(例：Silk Charge&Go IX、Insio Charge&Go AX、CROS)は非対応。